

〔 県政・相模原・平塚・藤沢・厚木・大和記者クラブ、町田記者会同時送付 〕

厚木基地騒音対策協議会の要請について

厚木基地の航空機騒音問題の解消に向けて、県及び厚木基地周辺9市の首長と議長等で構成する厚木基地騒音対策協議会(会長:黒岩祐治 神奈川県知事)が本日開催され、会議終了後、協議会として次のとおり要請活動を実施しましたので、お知らせいたします。

1 要請項目(要請文は別添のとおり)

厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練(NLP)による航空機騒音の解消等について

- (1) 空母艦載機の移駐等を着実に実施すること
- (2) 恒常的訓練施設を確保すること
- (3) 移駐実現までの間も、騒音問題の解決に積極的に取り組むこと

2 要請先

内閣総理大臣	野田 佳彦
外務大臣	玄葉 光一郎
財務大臣	城島 光力
防衛大臣	森本 敏
駐日米国大使	ジョン・V・ルース
在日米軍司令官	サルバトーレA.アンジェレラ中将
第7艦隊司令官	スコット・H・スウィフト中将
在日米海軍司令官	ダン・クロイド少将
厚木航空施設司令官	ステイーヴン・J・ウィーマン大佐
第5空母航空団司令官	マイケル・E・ボイル大佐

3 要請結果概要

協議会会員等が、防衛省、外務省及び駐日米国大使館で要請活動を実施(他は郵送等)

防衛省 (山内 正和 地方協力局長)	○平成26年までの移駐について最大限努力する。具体的な情報についても準備が整った段階で提供する。 ○恒常的訓練施設の選定についても一定の方向性が見えた段階で情報提供する。 ○移駐までの間の騒音軽減についても最大限努力するよう米側に求める。
外務省 (伊原 純一 北米局長)	○移駐についてはロードマップに従ってできるだけ早くやっていきたい。 ○恒常的訓練施設の選定についても防衛省と協力してしっかりと進めていきたい。 また選定までの間もできる限り全ての訓練を硫黄島で実施するよう米側と協議したい。 ○事前の情報提供についても引き続き努力していく。
駐日米国大使館 (ロバート・ルーク 政務担当公使)	○騒音問題解決のため、移駐についてはこれからもしっかりと取り組んでいく。 ○訓練等についてはできる限り自治体に影響のないよう実施したい。 ○情報提供については、これからも取り組んでいく。

問い合わせ先

神奈川県総務局基地対策部基地対策課
副 課 長 兄内 (045)210-3371
対策推進グループ 浅岡 (045)210-3375